価値創出プロセス

経営理念　人々の健康と豊かな生活創りに貢献する

日本新薬を支える資本

財務資本

連結資本合計：195,933百万円
（親会社所有者帰属持分比率：82.4%）
連結資産合計：237,451百万円

人的資本

- 従業員数：2,186人（連結）
  1,857人（単体）
- 年間総実労働時間：1,841.69時間
- 博士・修士の比率：36.2%
- 正社員への人財育成総投資額：140,646千円（単体）
- 正社員一人当たりの人財育成投資額：83千円（単体）
- 階層別研修時間：延べ18,296時間
  1人当たり10.01時間
- 自己啓発研修時間：延べ18,835時間
  1人当たり10.32時間

知的資本

- 医薬品技術（核酸・低分子）
- 研究開発投資額：24,135百万円
- パイプライン
- 特許保有件数：974件
- Ownedサイトのデジタルコンテンツ数：153個

社会・関係資本

- 医療関係者との強いパートナーシップ
- アカデミアとのオープンイノベーション
- 肺高血圧症患者さん向けサポートプログラム「シェルパ」提供
- 医療アクセスの向上
  ビルテプソ未承認国供給プログラム開始

製造資本

- 小田原総合製剤工場
- 治験原薬製造棟

自然資本

- エネルギー使用量（電気）：15,881千kWh
- エネルギー使用量（上水＋井水）：155千m³

日本新薬（医薬品事業）のビジネスモデル

＊機能食品事業のビジネスモデルはP.48参照

グローバルに独自性を追求

いまだ治療ニーズが満たされていない領域・分野に価値ある医薬品を世界に提供

自社創薬 | 導入 | PLCM

基盤技術
低分子医薬・核酸医薬・新たな創薬モダリティ

- 知的財産 ➡P. 40
- 研究 ➡P. 34
- 開発 ➡P. 34
- 営業 ➡P. 45
- メディカルアフェアーズ ➡P. 41
- サプライチェーン・信頼性保証 ➡P. 42

第六次5ヵ年中期経営計画 ➡P. 24
「持続的な成長を目指して～さらなる独自性の追求～」

マテリアリティ ➡P. 20

- イノベーションの創出による健康未来の実現
- 多様な人財の育成と社員のウェルビーイングの実現
- 社会課題の解決とコミュニティとの共生
- 地球環境保護への取り組み強化
- ガバナンスの強化

アウトプット

医薬品事業 ➡P. 34

セグメント売上収益
1,219億8千8百万円

・泌尿器科

前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤
ザルティア

・血液内科

肝類洞閉塞症候群（肝中心静脈閉塞症）治療剤
デファイテリオ

・難病、希少疾患

ドラベ症候群に伴うてんかん発作治療剤
フィンテプラ

骨髄異形成症候群・急性骨髄性白血病治療剤
ビダーザ

・婦人科

デュシェンヌ型筋ジストロフィー治療剤
ビルテプソ

鉄欠乏性貧血治療剤
モノヴァー

機能食品事業 ➡P. 48

セグメント売上収益
221億8千7百万円

健康食品素材
品質安定保存剤
プロテイン製剤
サプリメント

価値の創出

アウトカム

株主 ➡P. 28

- TSR（過去5年（累積））：-11.4%
- TSR（過去10年（累積））：385.4%
- ROE（2022年度）：12.1%

社員 ➡P. 52

- 競争力を生み出す人財
- ライフワークバランスの実現
  低い離職率：1.92%
- 従業員エンゲージメントの向上
  ホワイト500取得
- 男性の育児休業取得率：69.3%
  前年比19.3ポイント増
- 女性幹部職比率：16.8%
  前年比0.7ポイント増

社会（地域社会、取引先など） ➡P. 42、68

- 地域社会からの信頼性向上
- 地域社会・取引先などとの関係性強化

顧客（患者、生活者の皆さま、医療関係者） ➡P. 34、41、42、48

- 疾患啓発Web市民公開講座：2件
- 未来の医療へ貢献　公募研究助成：10件
- ウプトラビの販売国数：約70カ国
- 米国創薬拠点として、イノベーションリサーチパートナリングを開設
- 医薬品研究の新たなノウハウ
- ライセンス活動の強化による開発パイプラインの拡充：2件
- グローバル供給体制の強化

環境 ➡P. 60

- 植物保存数：約3,000種
- 温室効果ガス排出量（Scope1, 2）
  2021年度比：5.2%削減
- 水使用量の削減 2021年度比：6.1%削減

価値の資本への再配分

＊ステークホルダーエンゲージメントはP.66参照